

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第 365 号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2017年5月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

2017年度 入学式

TOP*NEWS

ダンス部 全国大会第2位
柔道部 田谷さん 全国大会出場
吹奏楽部 ヨーロッパ演奏旅行



中等部代表の添田大洋君と高等学校代表の山口大輝君による「入学のこぼし」



吹奏楽部ヨーロッパ演奏旅行/左:ドヴォルザークホール(プラハ)でのポップスステージ、右:ウィーン楽友協会でのクラシックステージ

2017年度学校運営方針

4月3日(月)、中等部第11回、高等学校第74回の合同入学式が行われました。

中高合わせて546名の新入生を迎え、全校生徒総数は1,617名(男子1,013名、女子604名)になりました。これから1年間、全教職員一丸となって教育に取り組んでいきます。

今年度の「重点目標」および「本校の取り組み」をご紹介します。

2017年度の「重点目標」

- 1) 学習と部活動の両立ができる生徒を育てる
- 2) いつでも、どこでも挨拶のできる生徒を育てる
- 3) 新学習指導要領に対応する特色ある指導方法を研究する
- 4) 付属推薦候補者決定後の10カ月指導を充実させる
- 5) タブレットPC、電子黒板等を活用したICT教育を推進する
- 6) アクティブラーニングを取り入れた授業改革を組織的に取り組む
- 7) 中等部・高校・大学10年間の一貫教育を充実させる
- 8) 教員の授業力向上に向けて研修を活性化させる
- 9) オリンピック・パラリンピック教育を推進する。学園に所属するオリンピック・パラリンピアン(オリンピック・パラリンピック経験者)を招き、将来の指針となる経験談等を披露して教育する。また、競技者のみならず、スポーツを支援する立場や障害者のサポート役など有意義な役割を持った存在を生徒に知らせる
- 10) 「日本一・全国強豪部活動体験」を展開する

本校の取り組み

1 「現代文明論」 「高校現代文明論」 を推進する	2 基本的 生活習慣を 身につけさせる	4 集会時の 歌唱指導、 話を聞く姿勢を 徹底させる	6 全授業を公開し、研究授業・ 公開授業へ積極的に取り組み、 「教えるプロ」としての 教員の資質向上を目指す	8 全教科による SSH活動への 積極的な取り組み と女子の 理工系進学推進の 研究を行う	10 教員間、教科間、 学年間、 分掌間等で 連携を取り チームワークを 重視し、 組織として 生徒指導に 当たる
3 「自ら考える力」「集い力」 「挑み力」「成し遂げ力」を育成する	5 道徳教育を 推進する	7 「生徒による授業評価アンケート」 の結果を受けて、 授業改善の期間と 数値目標を設定し、 組織的な授業改善に努める	9 実験を重視した 理科授業を 推進する	15 校長面接を実施し、航空操縦学専攻、 医学部、看護系への進学者をサポートする	16 e-Learning、 個別指導課題を 用いた 入学前学習と 事前指導の 充実と拡大利用
11 学業不振生徒への 学習支援 ならびに 生活習慣の改善と 意欲・体力の 向上をはかる	12 学業基礎学力 定着度試験・ 学園高大連携 総合試験結果を 効果的に 活用する	13 「書き方指導」の 具体的対応と 対策に取り組む	14 キャリア教育を 推進する (キャリア教育 推進モデル校: 付属高輪台 高等学校、 付属相模 高等学校)	17 付属高校生のための海外研修 「SHIP」 「付属高校生のためのヨーロッパ研修」 「カナダ中期留学」 の奨励	18 「東海大学学園オリンピック」 「中学生の理科体験授業」 「東海大学高等学校生徒会会長会議」 の奨励
19 「学園オリンピック参加関係者のための 学部学科説明会」 建学記念絵画・作文・小論文の 応募への積極的な働きかけ	20 「朝読書」を推進し、落ち着いた 授業へ取り組み姿勢を生み出し、 読解力・文章表現力を育成する	21 退学者を0に近づけ、 「いじめ」のない学校造りを 推進する	22 学校評価による 教育活動の確認と 改善を行う	24 危機管理、安全指導を徹底し、 「登下校時の緊急避難校ネットワーク」 の周知に務める	
23 各行事の確立と見直しを行う	25 地元可愛される学校造り	26 報告・連絡・相談を密に行う			

ようこそ高輪台高等学校・中等部へ

夢を叶えるために

高校新入生

1組 山口 大輝

これからの高校生活では不慣れな電車通学、初めて出会う同級生やより難くなる勉強など、今までとは違う環境での日々が始まります。それに対して私は、いくつかの不安を抱えています。しかし、それ以上に希望に満ちあふれています。これからの3年間、越えていかなければならない壁もたくさんあるでしょうが、ここにいる仲間たちと互いに助け合い、乗り越えていきたいと思っています。

今ここにいる皆さんは、それぞれの理由があって本校に入

学したと思います。私は小さいころから野球をやっている夢があります。その夢を叶えるために本校に入学しました。今までずっと目指し続けていることを、仲間と一緒に絶対叶えたいと思っています。

そして、忘れてはならないことは、毎日そばで見守ってくれる家族、指導して下さる先生方、先輩方、そして励まし合い競い合える仲間の存在です。私たちはたくさんの人に支えられて、これからの高校生活を過ごせるのです。どうぞこれからよろしくお願いします。

中等部新入生

これからよろしくお願いします

A組 添田 太洋

4月3日、私たちは東海大学付属高輪台高等学校中等部第11期生として入学式を迎えることができました。

僕がこの学校に入学した理由は、学校説明会で聞いた東海大学の熱い教育理念と先生方の優しい笑顔、そして先輩方のしっかりとした挨拶がとても印象に残ったからです。建学

祭に訪れた時には、中等部の先輩方から「受験頑張つてね」と声をかけていただき、とてもうれしくて、励みになりました。積極的に明るく優しい先輩方を見て、僕もこんなふうになりたいと思いました。

中学生になり、新たに英語の授業や部活動などが始まります。心配なこともありますが、一生懸命学び、グローバルなスキルを身に付けていきたいです。そして部活動では、「文武両道」を目指し、頑張っていきたいと思っています。

建学の精神を胸に、東海大学付属高輪台高等学校中等部の名に恥じぬよう、努力してまいります。校長先生をはじめ、諸先生方、先輩方、これからよろしくお願いいたします。

歓迎の言葉



新たな環境

高校生徒会会長
3年8組 鶴岡 亮久

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。4月の入学式から晴れて東海大学付属高輪台高等学校・中等部の一員となりました。今までは小学生、中学生でしたが、中学、高校生活が始まり、部活動へ入部したり、電車通学が始まったりと環境がガラリと変わったかと思います。その環境の変化に屈せず、自分のやりたいこと、目指したいことに取り組んで、3年間の学校生活を悔いのないものにして下さい。

さて、本校にはさまざまな行事、部活動があります。スポーツ大会や体育祭、建学祭、剛健旅行などがあります。全学年が盛り上がる体育祭、展示で競う建学祭、剛健旅行の達成感などが、皆さんの思い出として残ることでしよう。仲間と本校での学校生活を楽しんでいきましょう。



共に楽しみましょう

中等部生徒会会長
3年A組 清水 凜

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは4月3日の入学式を終え、ここ東海大学付属高輪台高等学校中等部の一員となりました。入学したばかりでこれから始まる学校生活に緊張や不安が多いと思いますが、中等部3年間はあっという間に過ぎてしまうので、悔いのないよう過ごしていきましょう。

本校にはさまざまな行事や部活動があります。授業やイベントを通して、楽しいことやうれしいことがたくさんあると思いますが、困ることもあるかもしれません。そういう時は、一人で悩まず、私たち先輩や先生方を頼ってください。そして新しい仲間を見つけることで、より学校生活が楽しくなると思います。本校での学校生活を共に楽しんでいきましょう。

学年だより 中1

入学おめでとう

4月3日に入学式が挙行され、女子25名、男子50名が本校中等部生として入学してきました。一人ひとりの生徒たちが、目を輝かせながら式に臨み、これからの中等部生活に胸をふくらませていることがよく伝わってきました。これからの高輪台での生活を大いに楽しんでほしいと思います。



A組



B組



A組入場



B組入場

～オリエンテーションの様子から～

入学式と始業式を終え、4月6日には校内オリエンテーションが実施されました。その一部として、警視庁高輪署から講師をお招きし、「薬物乱用防止講習会」と「携帯安全教室」、女子生徒対象の「痴漢防止講習会」を実施しました。中等部生徒といえども毎日の生活の中で注意しなければならないことを、詳しく説明していただきました。



実技指導中!



危険ドラッグのサンプルを観察中!

学年だより 中2

新たな1年が始まりました

2年生になり、後輩ができました。新たなスタートをきる2年生に抱負を聞きました。

去年より今をよりよく

A組 松本 凌悟

僕は去年よりも今をより良くするというのが目標です。その中でも、今年はクラス替えがあり周りの環境が変わったので、最初からそうすることができないけれども、初めて同じクラスになった人との仲を深めつつ、勉強と部活動も一生懸命に取り組んでいきたいです。それに、今年は後輩ができるので、良い先輩になりたいと思っています。それは、自分が1年生の時の先輩がとても良い先輩で憧れの存在だったからです。部活動面でも自分より技術があり、周りのことを考えられる、理想の先輩だったので、自分も先輩のようになりたいと思いました。最後に、今年から部活動の顧問が変わってしまうので、部活動も新しい環境で練習をします。もう2年生なので、1年生の時、先輩に頼っていたことを自分たちが自ら考えて行動していきたいです。このように、2年生からさまざまな面で新しい環境で過ごすので、慣れるのも時間がかかるので大変ですが、より良い1年にしたいです。

後輩から先輩に

B組 齋藤 圭

私は今年、中学2年生になりました。昨年の今頃は何もわからないままいろいろなことを言われて、不安や心配、これから先うまくやっていけるのだろうかなど、先のことばかり考えてしまっていました。友達関係や勉強関係などのこともとても不安でした。今年、中学2年生になった私は、このような1年生の時の気持ちを少しずつ振り返って、うまくいった点や反省しなくてはいけない点を少しずつ思い出そうになりました。また、一つ学年が上がったことで、今まで「後輩」だった私たちは「先輩」へと変わりました。今まで先輩を見ながら行動していた私たちがその立場になると思うと、どのような行動をとれば先輩として手本になれるのか、少し考えさせられます。これから1年生との交流や新しい環境で、行うことがたくさんあると思います。昨年の反省も踏まえて1年間頑張りたいと思います。

今年1年間への思い

A組 節政 杏里紗

4月になり私たちは、2年生へと進級しました。自分が昨年度、気付いたこと、頑張ったこと、反省すること、全てをしっかりと1年間行動していきたいです。昨年度は、得意科目を頑張り、苦手科目はそのままというような感じだったので、今年度からは、しっかりと勉強していきたいです。もう一つは、部活動です。昨年度の学年別大会で2位になりました。すごくうれしかったのですが、決勝戦で負けてしまった時は本当に悔しかったです。今年度こそ、絶対1位を勝ち取りたいです。今年度の自分の中の目標は「文武両道」です。今までよりもしっかりと勉強をして、それに負けないように部活動を頑張って先生たちへの恩返しとなるように、都大会進出をねらいたいです。そして、2年生が終わった後、自分が目標としていたことが、しっかりと達成できたと思えるようにしていきたいです。

チャンスの使い方

B組 山本 隼

中学に入って早一年が経ちました。先生や友達、環境などいろいろと変わり、少し大変でした。1年生の時にできなかったことを挑戦し、より良い2年生にするために目標を立てました。まず勉強です。1年生のころから英語がとても苦手で、テストではあまり良い点をとれませんでした。そのためにも、今年は英語を頑張りたいです。さらに、担任が英語の先生なので絶好のチャンスです。二つ目は部活動です。ソフトテニス部には初心者で入部しましたが、この1年間で試合ができるまでに成長しました。また、今年度から顧問になられた新しい先生が、私と同じ前衛の方なので、またまたチャンスが来たことが、とてもうれしいです。このようにチャンスが来た時には、それを逃さないということが大切だと思います。それが人生に悔いを残さないということにつながるのではないかと思います。



2A



2B

学年だより 中3

今年度の抱負

中等部最高学年になりました。この1年をどう過ごしたいと考えているのか、全員に書いてもらいました。その中から2名を紹介합니다。

悔いのない生活を送る

A組 村越 夢

私の今年度の抱負は、悔いのない生活を送ることです。3年生になってこれまでの学校生活を振り返ってみると、「あの時、もっと勉強すればよかった」「あの時こんなことをしなければ」という場面が多くあり、私は悔いのない生活を送りたいと強く思うようになりました。あの時にこうしていればよかったという気持ちを減らすことと、やるべき時にやるという意気込みもこの抱負に込めています。具体的にはどのような意気込みかということ、物事を後回しにしないということです。私はテスト勉強中に実技教科の勉強を後回しにすることが多く、このことによって期末試験の実技教科のテストの点数がいつも低かったことから、やるべきことをやるということをやりたいと考えています。

この抱負を実践するために、その日にやるべきことを確認し、「聞くは一時の恥、聞かぬは末代の恥」というように、わからないところや知りたいことがあったら、積極的に聞いたり調べたりしたいと思います。

最上級生のあり方

B組 千葉 佳

最上級生は、1年生や2年生の手本として、そして引っ張っていく存在だと考えています。なぜなら、1・2年生には先輩という存在がありますが、最上級生にはいません。また、さまざまな行事でも、重要な役割を担うのも最上級生です。そのため、大きな責任が存在します。また、部活動では先輩が技術を後輩に教え、大会の時は最上級生の大会への強い思いに影響されて、1・2年生も大会に強い思いを描くようになります。これらのことから、最上級生は1・2年生の手本となるように日々心がけ、またさまざまな行事でも部活動でも責任を持つことが大切だと思います。今まで、1・2年生では許されていたことが、最上級生では許されないこととなります。最上級生は、学校や部活動の顔であるからです。小学生は、私たちを見てこの学校に入りたいと思うからです。そのためにも、私たち最上級生は、一人ひとりが自覚を持って、1・2年生の手本となる存在でなければいけないと思います。

健康診断



全校集会



学年だより 高1

入学してから早1カ月が経ち、新しい生活にも慣れてきたことと思います。今号では入学前に書いてもらった「高校生活の抱負」を紹介します。※3月のクラス分け試験時に原稿を依頼したため、執筆者の在籍学年に偏りがあることをご了承ください。

私の高校生活の抱負は、自分の意見を人に言うようになることです。

たとえば、部活動での話し合い中に発言できなかったり、友達と話していても聞く側ばかりで、自分はいつも一歩後ろに引いてしまっていました。その原因は自分の意見を持っていないことです。このままではこれから先、就職などの面接の場で何も言えなくなってしまうので、今からしっかり自分で考えて、その意見に自信を持って発言していきたいと思っています。

中学までは傍観者になってしまっていたので、高校ではそれらのことを含めて、苦手なことでも恐れずチャレンジしていきます。(5組 島田 花鈴)



ずっと憧れていた「高校生」になることができうれしく理想がふくらみ続ける今、これから始まる高校生活に期待しています。まだ始まったばかり、と思っただけという間に貴重な時間は過ぎてしまうので、私は「自分が一生懸命打ち込めるもの」をこの3年間で見つけたいです。それには、さまざまな活動に興味を持ち、自分から行動し何事にも百折不撓の気持ちで進んでいくことが必要だと思います。「自分が一生懸命打ち込めるもの」を見つけた後の時間はどちらも決して無駄にせず、自分を成長させる大きな一歩になると思います。

この気持ちを忘れず中身の詰まった高校生活を送りたいです。(4組 藤原 七菜)



この春、私は目標にしていた伝統ある高輪台高校へ入学できたことをうれしく思い、新しい出会いに期待がふれています。

高校生活での目標は勉強と部活動の両立です。勉強ではその日のやるべきことを決め、確実に取り組みたいと思います。部活動はバレーボール部に入部します。私は中学校でバレーボールからチームプレーの楽しさ、仲間の大切さを学びました。高校ではさらに技術を磨き、成長していけるよう頑張ります。

また、支えてくれる人に感謝の気持ちを忘れず、日々を大切に過ごしたいと思います。よろしくお願ひいたします。(6組 長谷川 梨)



私の高校生活の抱負は、部活動と勉強を両立させることです。中学生のときはトレーニングや練習で自分に限界を作ってしまうことが多かったのですが、高校ではどんなメニューにもあきらめずに挑戦し、限界を克服していきます。勉強面では特に英語を頑張りたいです。私はコミュニケーションを取るのが好きなので、自分の意見などを英語で話せるようになりたいです。そのために英会話ができる機会を大切に、日々の勉強をしっかりとやります。

今年の書き初めに「文武両道」と書きました。3年間、有言実行できるように努力します。(1組 佐伯 明陽)

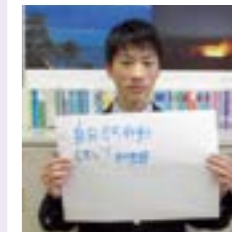


僕が高校生活3年間で一番目標としていることは、サッカーと勉強の両立です。

サッカーについては小さいころから続けており、本校に入学する大きなきっかけであったため、今後も今まで以上に力を入れていきたいと思っています。勉強についてはこれまで得意ではなかった科目の勉強方法を考え、工夫することによって、得意科目を少しずつでも増やしたいです。また、その他にも行事や日常生活などに楽しんで取り組める余裕を持つため、常に時間の使い方を考えて、毎日を無駄にしないよう意識して過ごしていきたいと思っています。(1組 坂 陸音)



高校生活を迎えるにあたり、三つの目標を立てました。一つ目は3年後の自分を見据えての学習です。苦手科目を克服して目指す学部に入れるようにしたいと思います。二つ目は読書です。いろいろなジャンルの本を多く読みたいと思っています。これからは少し難しい英文の本も読めるようになりたいので長文に慣れていきたいです。三つ目は部活動です。兼部しようと考えています。どちらにも積極的に参加して成果を挙げたいので、計画を立てたり苦手な整理整頓を心がけたりしていきたいです。そして勉強や部活動を効率良くできる環境を進んで作っていきたくします。(5組 石川 聖都)



Takanawa 365days ~3組の場合~

このコーナーでは各クラスの様子を生徒のコメントと写真で紹介していきます。

3組は入学したてにも関わらず、男女分け隔てなくみんな仲良しです。それは中山先生のおかげだと思います。先生が緊張していた私たちにたくさん話しかけてくれました。そのおかげで、今みんなが緊張せずなじむことができているのだと思います。右も左もわからない私たちに優しく導いてくれました。

これから1年間、いろいろなことがあると思います。行事では一丸となり、みんなで喜んだり悲しんだり、時にはけんかをすることもありますが、中山先生を中心に3組全員で充実した1年間を過ごしていきたいです。(中村水音)



学年だより 高2

昨年を振り返って

1組 関根 聖晃 (アメリカンフットボール部)

高校1年を振り返ってみると、とても早く終わってしまった気がします。この1年間の学習面での反省は、もう少し勉強をしっかりとやっていたら、定期テストの点数が上がり、成績も上がったと思います。今年度はこの反省を生かし、少しでも勉強時間を増やしていきたいです。

私が高輪台高校に入学した時の部活動の先輩のイメージは「少し怖い」です。1年生と比べると体が大きく、見た目が怖かったので、自分からはあまり話すことができなくて困っていました。しかし先輩は私に積極的に話しかけてきてくださり、入部してからはすぐに先輩と話せるようになりました。私は先輩に優しく接してもらったり、プレーの面やピッチ外での振る舞いなど、さまざまなことを教えてもらったりしました。今後はそれを生かして、私が後輩に優しく接し、支えられるような先輩になりたいと思っています。そして彼らがこれからの高校生活を楽しんでもらえるようにサポートしていきたいです。

2組 内野 耕作 (サッカー部)

私は、この1年間で部活動や学校生活でさまざまな経験をすることができました。その中でも最も印象に残っているのは、サッカー部で全国大会に出場したことです。全国の舞台上で戦っている先輩たちを見て、学ぶことがたくさんありました。また、ピッチ内だけでなくピッチ外でも、マナーや一人ひとりの行動についても考え直す機会が増えました。

学習面、部活動で成長したところは、どちらにおいても、周りに気を配って、自分から行動に移すことが多くなりました。次の学年では、今よりも周りに気を配り、自分から率先して行動をできるようにになりたいです。

高校2年生では、自分の進学したい学部に行けるように計画を立てて勉強をし、学校生活でも、決まりを守り、他の人から信頼されるような人になりたいです。また、部活動では毎日の練習、試合を全力で取り組み、悔いの残らないように頑張りたいです。

8組 本島 隼太郎 (男子バレーボール部)

私にとって、高校1年生としての1年間はいろいろと大きな変化がありました。中学生のころと全く違う環境の中での学校生活は正直心配でしたが、信頼できる大切な友人がすぐにたくさんできたので、心配はそれほど大きくなりませんでした。

私はこの学校で勉強してきて「どんな難問でも諦めずにトライすることの重要性」を学びました。以前の私は、問題が解けないと感じたらすぐに諦めていました。しかし、友人や先生方と共に考えながら解いた時、今まで味わったことのない達成感を味わうことができました。さらに何とか問題を自分自身の力で解きたいと思い、今までより考える時間が増えました。

部活動では「今自分がすべきことは何なのか」を考えることを意識するようになりました。この1年で、チームのために、自分自身のためになることを考え行動するようになってきました。これは将来社会に出た時にとても重要になると信じています。

私は「後輩たちの記憶に残るような先輩」になりたいと思っています。後輩の見本となれるのはもちろんのこと、私が高校を卒業しても後輩たちに良い意味で覚えてもらえる先輩になることを目指したいです。これからも東海大高輪台の名に恥じないような生徒を目指します。

学年だより 高3

学年団の先生方から3年生に進級した皆さんへのメッセージです。

- 学年主任 野崎 和夫** いよいよ18歳になる年を迎えました。大人の階段を一步一步のぼっています。大事なことは「へこたれずに努力し続けること」です。将来の夢が実現できるよう、残りの高校生活を一生懸命に頑張ってください。
- 1組担任 宮嶋 孝一** 作家の世界では、処女作がその人の最も優れた傑作であることが多いそうです。最初に認められた安心感からでしょうか。「習うより慣れよ」ですが、間違った気の緩みは大げがのモト。いつも感謝と初心を忘れずに。
- 2組担任 青木 直也** 皆さん、進級おめでとう。これからの1年間は、何をやるにしても「最後の〇〇」となります。高校生活に悔いがなく、将来に向けて希望を持って歩み続けるためにも、仲間と過ごす1日1日を大切にしていきたいです。
- 3組担任 妻沼 省吾** 1日1日、一瞬一瞬を大切に。自ら進んで動き出そう。「やれ」でやるな「やる」でやれ!
- 4組担任 尾崎 絵里香** 進級おめでとう! この1年が最後の高校生活です。後で振り返った時に、「あの時こうしていれば」という後悔がないよう、何事にも全力を尽くしてください。素晴らしい1年になるよう祈っています。
- 5組担任 和氣 吉秀** 「歩け、歩け どんなものが出て来ても乗り越えて歩け この光り輝く風景の中に踏み込んでゆけ 僕の前に道はない 僕の後ろに道は出来る」―「道程」(高村光太郎)より
- 6組担任 金子 真奈美** この1年が人生最後の高校生活です。覚悟を決め、自覚を持ち、一瞬一瞬に心を込めて生活してください。
- 7組担任 橋 健治** 3年生の皆さん。最終学年の1年間はあっという間に過ぎてしまいます。高校に入学したころの初心を思い出し、また、クラス全員で過ごす1日1日を大切に、残りの高校生活を充実したものにししましょう。
- 8組担任 新川 直雄規** 「後悔先に立たず」の言葉にもある通り、一度過ぎた日々は後で悔やんでももとは戻りません。1年後にみんなであつて卒業できるよう、日々何をすべきかを考え、後悔のない1年を過ごしましょう。
- 9組担任 今井 貴志** 制服という名のルールに縛られることに反発をしつつ、制服という名の安心感あふれるぬるま湯にどっぷり浸かれる最後の1年ですね。皆さんのアイデンティティーの確立を全力で見守らせていただき、たまに手を差し伸べます!
- 10組担任 大塚 一磨** たった1年間ですが、みんなの思い出に残る1年を一緒に楽しく過ごしたいと思います。学習だけでなく部活動でも輝いている姿を少しでも長く見られるよう期待しています。
- 学年所属 川島 純一** ここまでの2年間皆さんと過ごせて毎日楽しかったです。最後の年も皆さんと同じ学年で過ごせることに感謝して、たくさん笑顔で楽しい毎日になりたいです。皆さんの他方面での活躍が私にとっての刺激になります! サッカー部も頑張ります!
- 学年所属 鈴木 滉平** 皆さん進級おめでとうございます。英語の授業を通して、皆さんとたくさんコミュニケーションをとればと思っています。高校生活最後の年、一緒に素晴らしい思い出を作っていきましょう。
- 学年所属 内野 一沙** 3年間ある高校生活も残り1年となりました。また、今年度は将来について今まで以上に考える1年になるかと思っています。自分の思い描く未来を目標に、日々全力で過ごしてください。私も皆さんの目標達成に向けて、少しでも貢献できればと思います。1年間、よろしくお願いします。
- 学年所属 鶴岡 薫** 目の前のことも大事ですが、先にある未来の自分をイメージした行動も大切です。物事何でもバランスが肝心ですね。「あの時の自分があったから」と未来の自分に言ってもらえるよう充実した日々を送ってください。
- 学年所属 川端 なつき** 1年ぶりにみんなに会えることを楽しみにしていました。みんなの笑顔に再会できてうれしいです。1年分の成長を見せてください! そして、社会へ一歩踏み出すための重要な1年、毎日を大切に過ごしてください。
- 学年所属 橋本 智孝** 高校最後の年です。失敗しても許される最後の年でもあると思います。日々失敗を恐れずチャレンジし、悔いのない1年にしてもらいたいと思います。一緒に頑張りましょう。



SSH活動報告

関東近県SSH校合同発表会

3月20日に「関東近県SSH校合同発表会」が行われました。現3年SSHクラスが2年生の時に、クラス全員が発表しました。外部発表が初めての生徒が多かったのですが、自分たちの研究を一生懸命発表していました。この経験を今年度の課題研究に生かしてもらいたいです。

今後の課題

3年10組 野田 翔平

私は高輪台の代表として口頭発表に参加しました。発表会場(東京工科大学)は今までに経験したことのない規模で、想像をはるかに超える場所でした。今回のような場で発表できる機会はあまりないので緊張しましたが、どの学校も研究内容がとても深くまで掘り下げられていて、私たちの研究はまだ浅いと感じました。

ポスター発表では多くの人に発表を聞いてもらい、さまざまな意見をもらうことができ、今後の研究で改善できる点や新しい発想など多くのことに気づきました。また、他校の発表の中には似たようなテーマで研究をしているところがありましたが、私たちとは異なる視点から研究を行っていてとても参考になりました。

前回の合同発表会では発表を「聴く側」として参加し、今回は口頭発表やポスター発表で「発表をする側」として、とても貴重な経験ができたと思います。さらに、たくさんの課題が見つかったので、今後の研究に生かしてより良いものにしていきたいです。

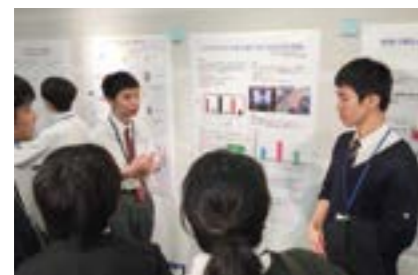


口頭発表会場にて

ポスター発表を終えて

3年10組 巴 建二

初めのうちは不安でした。ポスター発表の経験も少なく、他校の生徒に自分の研究を発表することが初めてだったからです。また、きちんと相手に伝えることができるか心配していました。そこで、私は発表をする上で2つのことに注意して取り組もうと考えました。1つは伝えたい部分を特に強調すること。もう1つはなるべく短い時間で発表するという事です。ダラダラと全てを話すのではなく、大切な部分のみを強調し、端的にまとめて話すことで、短い時間でより深く相手に内容が伝えられると考えたからです。心配していた発表ですが、いざ本番になるとあっという間でした。当日、多くの先生方、生徒の方たちが発表を聞きに来てくださり、練習の通りに上手く発表することができました。また、発表の後、さまざまな意見やアドバイスをいただきました。自分たちの研究を続けていく上で重要なことや、気付かなかった部分などを教えていただき、とてもためになりました。充実した発表会にすることができたと思います。いただいたアドバイスを参考にして、これからも研究に励んでいきたいと思っています。



ポスター発表の様子

合同発表会感想

3年10組 青柳 和子

今回のポスター発表は、企業連携のポスター発表に続き二度目だったため、ただ“いいプレゼン”をするのではなく、自分ならではのプレゼンに挑戦してみたいと思い、ポスター作成とプレゼンの両方に力を入れました。担当の先生には反対されたものの、リスクを負う上で難しい配色に挑戦し、自分が今持っている力の集大成となるポスターを作ることができました。また、発表時間を1分、3分、7分と3コース用意して、発表を聞いていただく方に好きな時間を選んでもらうという新しい方法を取り入れました。

どちらに関しても、今までの発表とは大きく勝手が違っていたので不安でしたが、実際に発表を始めてみると予想以上にたくさんの方が聞きに来てくださり、質問にも自分なりに答えることができたので、自分としては満足のいくプレゼンができて、より自分が成長したと思える発表会でした。今回成功したことをこれからの発表でも生かせたらと思います。



たくさんの人が聞いてくれました

進路指導便り

東海大学湘南キャンパスにTechno Cube(19号館)が完成

湘南キャンパスに2017年4月に教育研究棟「Techno Cube」(19号館)が完成しました。この施設では、情報理工学部および工学部の建築、土木、光・画像、材料、原子力の各学科の授業や実験、研究が行われます。

現高校3年生も含めて、19号館を利用する学科に興味のある生徒は、最新の施設で学習できる機会が得られます。ぜひ、進路先の一つとして考えてください。



オープンマルチアトリエ



実験室



食堂

※各テーブルにモニターが付いています

部・同好会活動報告

USA School & College Nationals 2017 / 高校編成 Hip Hop部門 Large準優勝(第2位)

ダンス部

部長 3年9組 泊 楓

感謝

初めて私たちの学年全員で挑戦した大会。練習がうまくいかず、メンバー内でぶつかり合うこともたくさんありました。けがで苦しむ仲間もいました。すべては東京都予選1位通過、全国優勝という目標を叶えるためでした。予選の結果は東京都3位。「この結果が嘘であってほしい」と願うほどショックな結果でしたが、全国大会出場権は獲得できたため、その時味わった悔しさをバネに全国大会へ向けて必死に練習しました。つらい練習に逃げ出したくなることもありましたが、仲間がいたから頑張れました。仲間はいつも私を支えてくれました。全国大会でも目標は達成できませんでしたが、都の予選では上位だった2校をおさえての2位でした。しかし、これまで支えてくださった先生方、家族、友達、そして仲間への感謝の気持ちを込めて最後まで踊り切ることができました。励みになる応援をありがとうございます。

夏にある最後の大会へ向けて、全員で助け合い、支え合っていきます。今後も応援をよろしくお願いいたします。



全国高等学校柔道選手権大会出場

柔道部

3年1組 田谷 紬希菜

リベンジ



右が田谷さん

私は、3月19日に日本武道館で開催された第39回全国高等学校柔道選手権大会に、女子個人63kg級の東京都代表として出場しました。初めての全国大会は、本当に緊張しましたが、先輩や先生がずっと付き添ってくれて、とても安心しました。結果は負けてしまいましたが、良い経験ができました。応援してくださった先生や両親、部活動の仲間、学校の友達には本当に感謝しています。

このあと、6月にはインターハイの予選があります。その大会で優勝し、また全国大会に出てリベンジしたいです。この大会は高校最後の試合になるので、試合までの残り少ない時間でやるべきことを明確にし、1日1日を大切に過ごしたいです。応援をよろしくお願いいたします。

お知らせ

校外活動

高等学校の行事 5月9日(火)

3年
バーベキュー
卒業に向けて
思い出を積み重ねよう

2年
スポーツ大会
さいたま総合グラウンド
新しいクラスでの最初の
学校行事で団結しよう

1年
**東海大学
湘南校舎見学**
進路について考え、
これからの学習を充実させよう

中等部の行事 5月26日(金)

3年
ガスの科学館
天然資源について
理解を深めよう

2年
日本科学未来館
科学の面白さを
体験してこよう

1年
江戸東京博物館
東京の昔の姿を
学んでこよう



行事予定

May 5月

June 6月

- 1日(月) 朝礼 短縮授業
- 3日(水) **憲法記念日**
- 4日(木) **みどりの日**
- 5日(金) **こどもの日**
- 8日(月) 火曜日の授業
- 9日(火) **校外活動(高校)** 特別時間割(中等部)
- 10日(水) 一斉公開授業①
- 11日(木) 学年集会①(高1) 学年集会(マナー講座:中1)
- 12日(金) 健康診断再検査
- 16日(火) **付属推薦小論文試験(高3)**
小論文コンテスト(高1・高2) 作文コンテスト(中等部)
校医相談日② 学校保健委員会① 安全衛生委員会①
- 17日(水) 専門医によるカウンセリング①
NASA特別講演
- 18日(木) 生徒による授業評価アンケート①
- 20日(土) 後援会定期総会 部活動後援会定期総会
- 21日(日) 東京私立中学合同説明会(東京国際フォーラム)
- 23日(火) **中間試験(高校:~26日、中等部:~24日)**
- 25日(木) **AM:スポーツ大会、PM:キャリア教育(中等部)**
- 26日(金) **校外活動(中等部)**
- 29日(月) 教育実習(~6月17日)

- 1日(木) 朝礼 短縮授業 生徒総会(7時限)
- 3日(土) 英検①(中2・中3) 後援会委員総会①
- 4日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会①(中等部)
- 6日(火) 校医相談日③
- 7日(水) 専門医によるカウンセリング②
- 8日(木) 学年集会①(中3) 学年集会②(高3)
- 15日(木) 学年集会②(高2、中2)
- 16日(金) 漢検(希望者)
- 17日(土) 後援会学年懇談会
- 18日(日) 受験なんでも相談会(新宿NSビル)
- 22日(木) **研修旅行(高2:カナダ、ハワイ、北海道、沖縄 ~27日)**
4時限授業(特別時間割:高1・高3、中等部)
- 23日(金) **第9回中等部体育祭(さいたま総合グラウンド)**
4時限授業(特別時間割:高1・高3)
- 24日(土) **芸術鑑賞(中3)**
4時限授業(特別時間割:高1・高3、中1・中2)
- 26日(月) **スポーツ大会(さいたま総合グラウンド:高1)**
4時限授業(特別時間割:高3、中等部)
- 27日(火) **スポーツ大会(さいたま総合グラウンド:高3)**
4時限授業(特別時間割:高1、中等部)
- 28日(水) 生徒休業日(高2)
6時限授業(特別時間割:高1・高3、中等部)
- 29日(木) 塾教員対象学校説明見学会
- 30日(金) 火曜日の授業

編集後記

風薫る5月、街の景色はサクラのピンクから木々の緑が鮮やかな季節となった。寒い冬を乗り越え、一気に木々が芽吹く様子には、自然界における植物の力強い生命力を感じさせられる。新年度が始まり1カ月、新しい環境や出会いの中で不安は解消され夢や期待はふくらんでいるだろうか。生活環境の大きな変化に悩んだり、心身が疲れている人も多いのではなかろうか。世間はゴールデンウィークの真最中。新緑の木々を眺めながら一息ついてみてはいかがだろうか。(ほ)